

資料編



2021年05月24日(月) 朝刊



8市町の若手職員集結
連携、斬新な政策研究

「未来創造塾」の開講式

【大分】大分市を中心とした8市町の若手自治体職員が、広域的な政策の立案について考える「未来創造塾」の開講式が21日、同市役所であった。

久渡晃副市長が竹田市税務課の佐藤史織主査に辞令を手渡し「斬新な政策提案を期待している」とあいさつ。津久見市会計財務課の川野貴志主査が「各圏域の職員と協力して調査研究を進める」と決意表明をした。

同塾には35歳までの職員16人が参加。2チームに分かれて自分や周囲の人が関心を持つテーマについて調査を進め、政策を考える。11月の「大分都市広域圏推進会議」で中間報告をした後、2022年11月に最終報告と事業提案をする。

同広域圏は総務省が提唱する連携中枢都市圏構想に基づき、大分、別府、臼杵、津久見、竹田、豊後大野、由布各市と日出町が2016年3月に設置した。

(中村みを)

6面

©大分合同新聞 無断複製転載を禁じます。

2021年11月11日(木) 朝刊



大分市と7市町
広域圏推進会議
事業の進み具合確認

【大分】大分市と周辺7市町でつくる「大分都市広域圏」の推進会議の本年度第1回会合が5日、大分市内のホテルであった。首長らが広域連携事業の進み具合を確認し、意見を交わした。

広域圏は大分、別府、臼杵、津久見、竹田、豊後大野、由布の7市と日出町で構成。①経済成長のけん引②高次の都市機能の集積・強化③生活関連機能サービスの向上を目指す。

会合には首長ら10人が出

席。2020年度と21年度の事業を担当者が報告した。「首都圏での観光PR」や「愛媛県内自治体との交流促進に向けた連絡会議」、「移住・定住、就労の促進」など。新型コロナウイルスの影響で中止・見直しとなった取り組みも複数あった。

今後は、▽クリエイターの育成と企業の販路拡大を目的にした「クリエイティブ産業育成事業」を来年度も継続▽上下水道施設台帳に関するクラウド型システムを23年1月までに供与開始などを予定する。

各首長からは「経済・観光活性化に向けJR九州と

の連携を進めるべきだ」「(二酸化炭素排出を抑制する)カーボンニュートラルに広域圏も取り組んでよいのでは」といった声が上がった。

若手職員が広域的な政策を研究している第2期「未来創造塾」(21年5月～23年3月)の中間発表もあった。

(渡辺久典)

10面

©大分合同新聞 無断複製転載を禁じます。

2022年11月15日（火）朝刊

広域圏推進会議
若手が政策提言

大分市と7市町

【大分】大分市と周辺7市町でつくる「大分都市広域圏」の推進会議が4日、大分市内のホテルであった。首長らが広域連携事業の取り組み状況を確認し、若手職員が政策提言をした。

広域圏は大分、別府、臼杵、津久見、竹田、豊後大野、由布の7市と日出町で構成。①経済成長のけん引強化②高次の都市機能の集積、③生活関連機能サービスの向上を目指す。

会合には首長や職員ら約

70人が出席。会長の佐藤樹一郎大分市長が「広域のスケールメリットを生かして圏域全体の発展を目指していこう」とあいさつした。担当者が2021年度の実



8市町の首長が出席

績と22年度の予定を報告。▽来年度から圏域にある図書館を相互利用▽民間主導のサイクリング大会▽移住ガイドブックの増刷―などに取り組むことを確認した。

若手職員が広域的な政策を研究する第2期「未来創造塾」が政策提言をした。公務員の副業について調査研究をしたチームは、農業や地域限定で認めている先進地の事例を紹介。「市民のニーズに応えれば、地域貢献につながる。圏域で基準を整備し、活動しやすくしてはどうか」と提案した。

（安里葉冬）

Aチーム “E n” j o y n（エンジョイン） プロフィールと感想



【自治体】大分市
【所 属】国保年金課
【氏 名】三 苜 里 奈
【入庁年】平成25年
■好きな有名人（推し）
≠ME（本田 珠由記）
福岡ソフトバンクホークス
（甲斐 拓也選手）

【自己紹介】
趣味は推しごと、プライベートでは超インドアですが、仕事では常にワクワクを求めています。入庁後は、支所や公民館、障害福祉課、国保年金課と様々な窓口職場を経験してきました。

【感想等】
様々な立場の職員と政策立案という同じ目標に向かい調査・研究を行った1年半は、私自身を大きく成長させてくれたと感じています。未来塾に参加したことで出来た横の繋がりや経験を今後の業務にも生かしていきたいと思います。



【自治体】別府市
【所 属】防災危機管理課
【氏 名】中 野 憲 汰
【入庁年】令和2年
■好きなこと（趣味）
・スポーツ観戦
・旅行
・キャンプ

【自己紹介】
別府市役所に入庁し、現在3年目となります。別府市には温泉と美味しいご飯がたくさんあり、毎日温泉につかり、美味しいご飯を食べることができ幸せです。

【感想等】
約2年間、他市町職員と共に業務を遂行でき、とても有意義な時間になりました。自自治体のみならず、圏域の課題解決に向けた調査・研究を行うことにより、普段の業務の中では考えることがなかったことを多く学べる機会になりました。今回学んだことや共に業務を遂行した他市町職員との交流を絶やさず、今後活かしていきたいと思います。



【自治体】臼杵市
【所 属】環境課
【氏 名】姫 野 啓 太 郎
【入庁年】平成29年
■好きな漫画
スラムダンク、約束のネバーランド、キャプテンなど
何でも好きです！

【自己紹介】
趣味は、登山です。学生時代と比べ体力が落ちておりとてもきついですが、その分だけ登頂時の達成感は大きくよく登ります。今は、春先の登山にむけた体力づくりと、共に登山する仲間と山頂で料理を振る舞えるように頑張っております。

【感想等】
未来創造塾を通じて得た知識・経験、そして同世代職員とのつながりは私の大きな財産になりました。また、日常生活で感じる困ったことや、ちょっとした閃きが実は仕事に役立つことがあると思いました。今回の経験をこれからの業務に活かしていきたいです。



【自治体】津久見市
【所 属】会計財務課
【氏 名】川 野 貴 志
【入庁年】平成24年
■好きな食べ物・飲み物
辛いもの、うどん、日本酒

【自己紹介】
市役所の業務では、管財・情報部門の業務をしております。特に情報部門は大学時の専攻内容や前職の経験から長い期間携わっています。

【感想等】
調査・研究を行っていく中で、主テーマの決定や広域圏ならではの特性を持たせることに苦労しました。しかしながら、そのような課題を他自治体のメンバーと議論しながら解決していき、最終的に良い研究発表が出来たと感じました。また、未来創造塾の期間中で身につけた課題に対する解決能力や他塾生との繋がりは今後も必ず役に立ちますので、未来創造塾に参加できて良かったと感じています。

Aチーム “E n” j o y n（エンジョイン） プロフィールと感想



【自治体】竹田市
【所 属】荻支所
【氏 名】白石 翔
【入庁年】平成31年

■好きなスポーツ
・バレーボール

【自己紹介】

私は大分県出身です。車が好きで、休日は県内の観光名所を訪れたりドライブを楽しんでいます。
あと、好きな食べ物はラーメンで、細麺が好きです。

【感想等】

事業提案に向けて会議を重ねる中で、課題があつたりと、色々大変な事が多くありました。一方で、同年代の他市町村の方と良い交流の場であり、様々な事を吸収することができました。今回経験できた事を、今後の仕事に活かしていきたいと思います。



【自治体】豊後大野市
【所 属】まちづくり推進課
【氏 名】赤嶺 哲平
【入庁年】平成31年

■好きなスイーツ
あんこ

【自己紹介】

中途採用で入庁し、行政のしくみや業務の進め方等日々勉強の毎日です。

【感想等】

所属市町や世代の異なる職員と研究を行うことで、合意形成の難しさや多種多様な考え方を学ぶことができ、有意義な時間を過ごすことができました。



【自治体】由布市
【所 属】福祉課
【氏 名】後藤 悠太
【入庁年】平成31年

■好きな食べ物
・肉、魚全部好きです！

【自己紹介】

入庁して4年目です。現在は福祉課の生活保護業務に携わっております。
異動前は介護保険や高齢者福祉業務をしていました。

【感想等】

他市町の職員との交流ができる場が少なかったためとても良い経験になりました。
また今までは意見を述べるのが苦手でしたが、発言して自分の考えを示すことの大切さを学ぶことができました。この経験を今後の業務に活かして、日々精進していきたいと思います。



【自治体】日出町
【所 属】総務課
【氏 名】中洲 夏海
【入庁年】平成23年

■好きなもの
ミッフィー・お酒

【自己紹介】

日出町で生まれ育ち、日出町役場へ入庁して11年経ちます。様々な課を経験していますが、令和4年度は大分県庁へ派遣され、移住部門を学びました。

【感想等】

長いようであつという間に過ぎた2年間でした。他市町村の職員と様々な意見が飛び交う中、誰も手を抜かず、より良い事業立案のため調査・研究した期間は、自分の自信につながりましたし、何よりチームの皆さんとの繋がりを持てたことが良い経験となったと感じています。とても楽しく過ごせたので今後も横の繋がりを大事にしていきたいと思います。

Bチーム キャスティング（casting）

プロフィールと感想



【自治体】大分市
【所 属】開発建築指導課
【氏 名】中原 健太郎
【入庁年】平成26年

■好きな言葉
とにかく具体的に動いてごらん。具体的に動けば具体的な答が出るから（相田みつを）

【自己紹介】
入庁7年目の時に未来創造塾に参加しました。業務では、建物や都市に関する法律についての仕事をしています。

【感想等】
普段の業務では得られない経験ができ、とても勉強になりました。他市町の職員と出会えたことで、外からの視点で自らの自治体を見ることができ、新しい発見がたくさんありました。



【自治体】別府市
【所 属】情報政策課
【氏 名】五十川 貴盛
【入庁年】平成25年

■趣味
フットサル
温泉
登山

【自己紹介】
別府市に入庁して10年になりました。徴収、商工関係、ケースワーカーの業務に携り、現在はデジタル推進の部署に在籍しています。別府市では「デジタルファースト宣言」を打ち出しており、私は、RPA・AI-OCR等、効率的な行政運営を行うための取組みを担当しています。
私の生まれや育ちは大分市です。今は別府市に住んでおり、毎日温泉に入っている生活が当たり前のようになっていきます。幸せなことですね☆

【感想等】
普段の仕事では得ることができない気づきや他市町の方とのつながりを深めることができました。
今後の業務に活かしていきたいと思っています。



【自治体】臼杵市
【所 属】市民課
【氏 名】亀井 三佳
【入庁年】平成29年

■好きなお酒
麦焼酎をオレンジジュースで割って飲むのが好きです。

【自己紹介】
出身は大分市です。趣味はクラシックバレエで、4歳のころから習っています。また、韓国に留学していたことがあり、帰国後も毎年旅行に行っていたのですが、ここ数年はコロナウイルスの関係で行けていないので、早く収束してほしいなと思います。

【感想等】
課題についてみんなで話し合い、解決に向けて考えるといった機会はなかなかないため、良い経験になりました。また、近い年代の職員とのつながりができたので、今後の業務で生かしていきたいと思っています。



【自治体】津久見市
【所 属】上下水道課
【氏 名】豊田 将也
【入庁年】平成26年

■好きな言葉
得意なことより好きなこと

【自己紹介】
趣味は食べることとドライブ、釣り、キャンプ。休みの日は1日中寝ていたい願望を常に持っていますが、家の中で1日じっとできない性分なので結局外にいます。

【感想等】
一つの目標に向かってそれまで面識の無かったメンバーと取り組む中で、各市の特色や良さに触れ、またスケールメリットを意識することで、今までの自分では持ちえなかった様々な知見が得られたと思います。大変有意義な時間をありがとうございました。

Bチーム キャスティング（casting）

プロフィールと感想



【自治体】 竹田市
【所 属】 生涯学習課
【氏 名】 佐藤 史織
【入庁年】 平成27年

■好きなクッキーとココア
ステラおばさんのクッキー
SWISS MISSのココア

【自己紹介】

高齢者福祉課、商工観光課、税務課、現在は生涯学習課のスポーツ振興係に配属され、入庁して8年目になります。私生活で演劇をしていたり、水泳をしていたりで、本を読むことも、外でアウトドアするのも好きです。

【感想等】

企画の案を出す、資料を集める、考察する、案を修正する、デザインしまとめる、提案する等の一連の作業の中で、それぞれが輝く分野をもっており、私は感心・尊敬することばかりでした。もう一つのチームとの関わりがあまりなかったのがすこし心残りですが、他市町さんとたくさん交流ができ、とても良い経験になりました。



【自治体】 豊後大野市
【所 属】 税務課
【氏 名】 佐田 早織
【入庁年】 平成22年

■好きなこと
お菓子を作ること
漫画を描くこと

【自己紹介】

豊後大野市に入庁し、生活支援課に配属され、その後は支所、公民館勤務を経た後、税務課に在籍して徴収業務をしていました。現在は育休中です。

【感想等】

新婚で未来創造塾に参加し、妊娠中でもほぼ皆勤賞を目指していましたが、最後の発表前に産休に入り、2年の集大成をメンバーと一緒に見届けられなかった事が個人的には残念でした。私は自分に自信がなく消極的な性格ですが、挿絵を描ける能力を認めてもらえたことがきっかけで自信につながり、回を重ねる毎に発言も増えていきました。良い経験ができて良かったです。関わったすべての方々へ、ありがとうございました。



【自治体】 由布市
【所 属】 税務課
【氏 名】 河野 はるか
【入庁年】 平成31年

■好きな動物
ねこ

【自己紹介】

税務課1年目です。その前は環境課に所属しており、令和2年7月豪雨の災害対応や、飼い主のいない猫の不妊去勢手術の手続き業務などを行いました。

【感想等】

新型コロナウイルスの影響により、視察で神戸市へいくことは叶いませんでしたが、なかなか訪れる機会のない大分都市広域圏内の市町で会議を行い、親睦を深めることができました。



【自治体】 日出町
【所 属】 農林水産課
【氏 名】 川野 聖二
【入庁年】 平成26年

■好きな野球のポジション
キャッチャー

【自己紹介】

生涯学習課5年、農林水産課4年で入庁して9年目になります。今は畜産担当をしています。私生活では1月に子どもが生まれ、趣味でもある野球をいつか一緒に出来れば良いなと夢を描いています。

【感想等】

方法は問わず、各市町の職員の皆さんと意見交換をする機会は非常に貴重でした。課題は市町それぞれで問題解決は厳しかったと思うが、1つの手段として事業提案出来たのは良かったと思います。また今後の長い職場人生の中で、各市町の取り組みを知ることは互いに高め合えるひと時であったと思います。

「第2期未来創造塾」塾生名簿（令和4年11月4日時点）

■ A チーム “E n” j o y n （エンジョイン）

	自治体	所属	名前	読み仮名
1	大分市	国保年金課	※リーダー 三 苦 里 奈	ミトマ リナ
2	別府市	防災危機管理課	※副リーダー 中 野 憲 汰	ナカノ ケンタ
3	臼杵市	環境課	姫 野 啓 太 郎	ヒメノ ケイタロウ
4	津久見市	会計財務課	川 野 貴 志	カワノ タカシ
5	竹田市	荻支所	白 石 翔	シライシ ショウ
6	豊後大野市	まちづくり推進課	赤 嶺 哲 平	アカミネ テッペイ
7	由布市	福祉課	後 藤 悠 太	ゴトウ ユウタ
8	日出町	総務課	中 洲 夏 海	ナカス ナツミ

■ B チーム キャスティング（c a s t i n g）

	自治体	所属	名前	読み仮名
1	大分市	開発建築指導課	中 原 健 太 郎	ナカハラ ケンタロウ
2	別府市	情報政策課	※リーダー 五 十 川 貴 盛	イソガワ タカシゲ
3	臼杵市	市民課	亀 井 三 佳	カメイ ミカ
4	津久見市	上下水道課	豊 田 将 也	トヨダ マサヤ
5	竹田市	生涯学習課	佐 藤 史 織	サトウ シオリ
6	豊後大野市	税務課	※副リーダー 佐 田 早 織	サダ サオリ
7	由布市	税務課	河 野 は る か	カワノ ハルカ
8	日出町	農林水産課	川 野 聖 二	カワノ セイジ

大分都市広域圏ホームページ

大分都市広域圏では、専用のホームページを開設しています。

「未来創造塾」の取組に加え、大分都市広域圏の取組みや各市町のPR動画等、圏域経済の活性化に資する魅力ある情報発信に努めていますので、是非ご覧下さい。

大分都市広域圏

検索

クリック



【URL】 <http://www.oita-kouikiken.jp/>

大分都市広域圏

ENHANCED BY Google

文字サイズ 小 / 標準 / 大 背景色 白 黒 青

ホーム

大分都市広域圏とは

大分都市広域圏の魅力

連携取組の紹介

市町からのPR動画

別府市

人と地域を未来につなぐ大分都市広域圏

二王座（臼杵市）

イベント

食

観光

移住・定住

日出町

別府市

由布市

竹田市

大分市

臼杵市

津久見市

豊後大野市

大分市

別府市

臼杵市

津久見市

竹田市

豊後大野市

由布市

日出町

大分都市広域圏 政策研究チーム「未来創造塾」設置要綱

（設置）

第 1 条 大分都市広域圏ビジョンに掲げる基本連携項目「人材育成・交流」の推進並びに広域的な課題に関する総合的な調査研究及び施策の提案を行うため、圏域を構成する自治体の若手職員による政策研究チーム「未来創造塾」（以下「政策研究チーム」という。）を設置する。

（所掌事項）

- 第 2 条 政策研究チームは、次に掲げる事項を所掌する。
- (1) 広域的な課題に関する総合的な調査研究に関すること。
 - (2) 広域的な課題に関する施策の提案に関すること。
 - (3) その他政策研究チームの目的を達成するために必要な事項。

（組織）

- 第 3 条 政策研究チームは、構成員 1 6 名程度をもって組織する。
- 2 構成員は、大分都市広域圏推進会議の会長及び委員がその補助職員（概ね 3 5 歳以下の者に限る。）のうちから指名するものとする。
 - 3 前項の指名の期間は、2 年を 1 期間とする。
 - 4 構成員の選出方法は、大分都市広域圏推進会議の会長及び委員の判断に委ねるものとする。
 - 5 政策研究チームにリーダー及び副リーダーを置き、構成員の互選により選出する。
 - 6 リーダーは、政策研究チームを代表する。
 - 7 副リーダーは、リーダーを補佐し、リーダーに事故があるとき、又はリーダーが欠けたときは、その職務を代理する。

（総括等）

- 第 4 条 政策研究チームを統括するとともに構成員を指揮監督するため、塾長を配置する。
- 2 塾長は、大分都市広域圏推進会議の幹事長が指名する者をもって充てる。

（報告等）

第 5 条 政策研究チームの推進にあたり、リーダーは塾長に対して定期的に報告を行い、必要に応じて塾長の指示を受けるものとする。

（中間報告及び施策提案）

第 6 条 政策研究チームにおける中間報告及び施策の提案は、大分都市広域圏推進会議の会議で行うものとする。

（庶務）

第 7 条 政策研究チームの庶務は、大分市企画部企画課において処理する。

（委任）

第 8 条 この要綱に定めるもののほか、政策研究チームの運営に関し必要な事項は、塾長が別に定める。

附 則
この要綱は、平成 3 1 年 4 月 1 日から施行する。

[illegible]

大分都市広域圏 政策研究チーム「第2期未来創造塾」 2022政策提案報告書

令和5年3月発行

編集・発行 大分市 企画部 企画課 広域連携推進室

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

TEL 097-585-5242

FAX 097-534-6182

E-mail kouiki@city.oita.oita.jp